

■ 平成23年度文部科学省「栄養教諭を中心とした食育推進事業」

「愛知県学校食育推進の手引」



愛知県教育委員会



はじめに

食は命の源であり、生きる喜びの一つでもあります。子どもたちには、食べるということ自体の楽しさ、家族や他者と食事をすることの楽しさ、料理や生産することの楽しさを味わってもらいたいと思っています。

ところが、近年、子どもたちを取り巻く生活環境の急激な変化にともない、偏った栄養バランスや不規則な食事の増加、肥満や生活習慣病の低年齢化が指摘され、食を大切にする心が育つ場や、郷土料理・伝統料理などの食文化に親しみをもつ機会も失われつつあるといわれています。

このような背景から、平成18年に制定された食育基本法を受けて、平成21年4月には、大幅に改正された学校給食法が施行されました。法の目的として食育推進を明記するとともに、「生きた教材」として学校給食を活用した食に関する実践的な指導を行うことが示されました。また、平成20年3月告示の学習指導要領においても「総則」や「特別活動」の中で食育について明記し、教育活動全体を通じて適切に行うこととしています。

本県では、学校における食育推進の要となる栄養教諭を平成18年度から順次配置してきました。平成23年度現在は149名の栄養教諭が活躍しています。県内の学校数から考えればまだまだ足りない状況ですが、学校における食育は、県内のどの学校においても、一刻も早く、組織的・体系的に取り組んでいくことが求められています。

そこで、この手引では、本県の学校における食育推進の基本的な考え方等を示すとともに、小学校6年間、中学校3年間の指導計画例と、食事の重要性、心身の健康、食品を選択する能力、感謝の心、社会性、食文化の6つの目標ごとの指導実践例を掲載しました。実際に指導に当たっていただくすべての先生方に参考としていただき、子どもたちが望ましい食習慣を身につけ、将来にわたって豊かで健全な生活を築いていけるようにしていく日々の食育の指導実践に役立てていただきたいと願っています。そして、各学校の校長先生方には、全教育活動の中に、知育・德育・体育の基礎となる食育推進の視点を取り入れていただき、取組の拡充のためにリーダーシップを發揮していただけることを期待しています。

昨年、東日本では、大震災や1000年に一度という津波により大被害を受けました。また、原子力発電所の事故による放射能汚染は、私たちの食生活にも大きな影響を及ぼしており、食の安全について見つめ直す機会になりました。時代や環境の変化に対応しつつ、家族揃った食事や食文化の伝承、もったいないという日本古来の精神など、不易なものも大切にしながら、学校における食育の充実のために努めていきたいと思います。

最後になりましたが、学校食育資料作成委員会の各委員の皆様には、本手引作成のために誠心誠意お取組をいただきましたことにお礼を申し上げまして、私のあいさつとさせていただきます。

平成24年2月

愛知県教育委員会健康学習課長

長谷川 勢子

平成23年度版「愛知県学校食育推進の手引」もくじ

はじめに

1 愛知県における学校食育推進の基本的な考え方

(1) 学校における食育の必要性	1
(2) 学校における食育の現状と課題	2
(3) 学校食育が求められる背景と子どもたちの食生活環境	3
(4) 子どもたちの生活や学習の基盤として期待される食育	7

2 愛知県の「子ども食育推進事業」

(1) 児童生徒や保護者を対象とした事業	9
(2) 教職員を対象とした研修等の実施	10
(3) 栄養教諭の力量向上を図る事業	10
(4) 学校給食と食育の充実を図るその他の取組	12

3 学校食育推進の支援体制づくり

(1) 校内食育推進組織の設置と学校食育推進者の位置づけについて	13
(2) 市町村教育委員会による学校における食育推進の支援体制づくりについて	
	14
(3) 「食に関する指導の全体計画」や「学年ごとの年間指導計画」の活用について	
	16
(4) 栄養教諭の配置拡大と期待される役割について	17
(5) 保護者・地域・関係団体等との連携の在り方について	20

4 小中学校における食育の充実

(1) 食に関する指導の目標の背景	22
(2) 食に関する指導の目標	22

(3) 教科等における食に関する指導のすすめ方 23

(4) 食に関する指導の全体計画と年間指導計画(例) 23

(5) 各教科等における実践例について 36

(6) 各教科等における実践例 【小学校編】

① 食事の重要性 37

② 心身の健康 48

③ 食品を選択する能力 55

④ 感謝の心 66

⑤ 社会性 74

⑥ 食文化 86

(7) 各教科等における実践例 【中学校編】

① 食事の重要性 96

② 心身の健康 102

③ 食品を選択する能力 108

④ 感謝の心 114

⑤ 社会性 120

⑥ 食文化 125

5 学校給食の充実に向けて

(1) 学校における食育の生きた教材として期待される学校給食 131

(2) 安心・安全な学校給食 133

あとがき

検討委員

参考文献